

令和3年度 釜利谷地区センター 事業計画書

1 基本的方針

地域住民の自主的な活動や相互交流の促進のため、釜利谷地区センターが楽しい「居場所」であり、誰もが「つながり」を実感できる場として提供できるよう、運営してまいります。

- ① 地域の連携とコミュニティの形成に貢献し、地域のつながりづくりの役割を果たします。
- ② 最良のサービスを提供するため、地域や利用者の声に耳を傾け、改善に絶えず努めます。
- ③ 公共施設としての使命と社会的責任を自覚し、徹底したコンプライアンスによる経営を行います。
- ④ 金沢区民協働支援協会が管理する全 13 施設間のネットワークを活かして、効率的かつ創意工夫に基づく効果的な運営を行います。
- ⑤ 円滑な事業の推進のため、働きやすい職場環境の確保と人材の育成に取り組みます。

2 施設運営体制

職 種	人数	雇 用	業 務 内 容 等	
館 長	1	常 勤	運営管理の総括責任者	
副 館 長	1		館長の補助、庶務・経理・事業等の責任者	
主任	3	時 給 職 員	事務① 自主事業担当 事務② 図書及び自主事業補助 事務③ 経理・庶務・自主事業補助	
スタッフ	午前		4	利用の受付、施設の維持管理・清掃、自主事業等の実施補助、用具・器具の貸出
	午後		4	
	夜間	4		

3 運営方針

① 公の施設としての管理

公平かつ適正な利用上のルールやマナーを周知し、また理解を得、利用者の信頼を得てまいります。また、接遇、人権などの研修の徹底による接遇の公平性を確保します。なお、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえた施設運営をいたします。

② 利用者ニーズの把握と運営への反映

地域及び利用者団体等から構成される「センター委員会」「利用者懇談会」や「ご意見箱」、利用者からの直接のご意見やアンケート等で利用者のニーズを把握し、運営に反映します。

③ 安全対策

事故・火災・気象災害・地震・不審者・盗難等事件を想定した「事故・災害発生時

の緊急対応マニュアル」に沿った対処と、消防法令に基づく管理計画を順守します。
また、全職員を対象とした AED の習熟訓練を年 1 回行います。

4 令和 3 年度年度の事業運営

① 自主事業

新型コロナウイルス等の感染防止に配慮しながら、自主事業に取り組みます。
具体的には、地区センターの設置目的を効果的に実施する取組に加え、地域特性から、「高齢者の生きがい」「健康づくり」「子育て支援」が求められており、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の参加ができるような事業を企画します。

② 図書コーナーの貸出蔵書の充実

貸出要望の応え、新刊本は HP にアップします。地区センターが求められる幼児から高齢者まで偏りなく楽しめる図書コーナーを季節のあわせて充実を図っていきます。

③ インターネット予約の推進

予約システムの不慣れな利用者に丁寧に制度説明や利用案内を行います。施設利用の利便性の向上を図るとともに、予約が難しかった新たな利用者の便宜を図ります。

④ 「横浜市節電・省エネ対策基本方針」に基づく管理計画

省エネ法に基づく「管理標準」を策定し、これに基づく日常点検を実施します。これによりエネルギー使用量の確認と評価を行い、引き続き、コスト削減と低炭素社会に向けた取組みを継続します。

5 職員育成

① 施設間の情報共有と課題解決

館長会議等で運営上の課題を論議し、共通認識をもって業務改善策を検討します。
副館長会議では、自主事業の意見交換、インターネット予約システム導入に伴う利用者・職員の意見からの問題点を整理し、より良い運営に反映させます。

② 個人情報保護の徹底

個人情報の取扱いに関しては、特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会（以下「支援協会」）が策定した取扱方針、個人情報の保護に関する規程、その他支援協会の諸規定及び個人情報保護関連法令を遵守し、個人の権利利益を侵害することのないよう個人情報の適切な管理に努めてまいります。インターネット予約のシステムによる、個人情報の電子化に伴うリスクに備え、個人情報取扱マニュアルと個人情報取扱チェックリストによる研修と実行を徹底します。

③ OJT 研修によるスキルアップ

苦情対応マニュアルによる接客研修や実務研修を実施し、ベテラン職員の実務経験の継承を通じて、職員一人ひとりの知識と行動力を高めるとともに、職員全体で取り組む組織風土を醸成し、現場対応力を向上します。なお、感染症対応については、特に力を入れて取り組みます。